



## 表紙・目次

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2024-03-13 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	<a href="https://hokkyodai.repo.nii.ac.jp/records/2000137">https://hokkyodai.repo.nii.ac.jp/records/2000137</a>

# 国語論集21

令和6年(2024)3月

安藤信廣の漢文教育論 —『漢文を読む本』(一九八九年 三省堂)を中心に— ……渡辺春美( 1)	
大学入学共通テストにおける「実用的な文章」の扱い —四年分の出題から考える— …熊谷芳郎( 15)	
『東遊雑記』考(1) ——卷之四を中心に ……………佐野比呂己( 27)	
久留島武彦の口演童話観の整理と検討 ……………花坂歩( 47)	
漢文の授業で『古事記』・『日本書紀』が学ばれた時代 ……………関谷由一( 56)	
—昭和中期の漢文教科書における上代散文—	
教科書掲載短歌の考察 その3 —令和五年度高校「文学国語」教科書を中心に— …大村勅夫( 72)	
「短歌と向き合う」授業づくり —中学二年「短歌十二首」の実践から— ……………金田昭孝(104)	
故事成語「葉公好龍」教材考 —イデア的観点に照らして— ……………樋口敦士(116)	
村上春樹「レキシントンの幽霊」における謎の「空白」論 ……………荒木美智雄(126)	
—「神話作家」が世界に構造を与える物語の「位相」—	
『私聚百因縁集』出典再考 ……………竹ヶ原康弘(135)	
学習者の日常と古典の世界との接点を見つける古典の指導 ……………宮内征人(155)	
—「おくのほそ道」の書き換え学習で「たねがしま道」を書く—	
学習者が自分の課題を追究し、考えを形成する低学年説明文の授業の在り方 ……………長屋樹廣(168)	
—小学校二年生「さけが大きくなるまで」の授業実践を通して—	
「書くこと」を取り入れた古文の授業 —『伊勢物語』芥川の実践— ……………寺西創(176)	
学習者が選択する読書パートナーを活用した探究的学習の展開 ……………高木公裕(190)	
—学習者が〈相手〉を選択する言語活動の可能性について—	
「羅生門」論 ——物語を繋ぐもの ……………田口耕平(200)	
STEM教育に対応する国語科の授業開発 ……………青山昌弘(207)	
—高等学校における実践を通じた次世代への提案—	
高等学校国語科における生成系AIを用いた漢詩創作の実践 ……………納谷倅太朗(217)	
山田秀三「アイヌ語地名を歩く」の教材化(6) —指導資料作成の試み— ……………谷口守(226)	
「論理国語」をデザインする ……………太田幸夫(238)	
「永訣の朝」の情景と心情 —教師用指導書との比較を交えて— ……………山崎圭志(247)	
異郷訪問譚としての長編アニメーション映画「ハウルの動く城」 ……………大喜多紀明(258)	
——裏返し構造にもとづく分析と大林仮説の蓋然性	
漢詩「黄鶴楼」教材考 —崔顥詩と李白詩の受容をめぐって— ……………樋口敦士(266)	
「読書座談会」を通して、学習者が自分の課題を追究し、考えを形成する文学の授業の在り方	
—小学校六年生「きつねの窓」の授業実践を通して— ……………長屋樹廣(279)	
【集 報】 ……………(288)	